



# でらボラ NAGOYA 通信

2021年 3月号

## 熊本豪雨から半年 ～希望を照らす光として～

熊本でボランティア活動をされている大谷派僧侶・糸山さんから熊本の現状をお聞きしました！

7月の豪雨で甚大な被害を受けた熊本県八代市の仮設団地で12月26日、入居者らが穏やかな新年を願って餅つきをした。復興支援センター「うきのわ」他、災害支援団体と八代市社会福祉協議会が入居者同士の交流の場を作ろうと企画しました。

例年とは違う年の瀬を迎える被災者は互いに「みんなで踏ん張ろう」と励まし合いました。

冷たい風が吹く中、入居者や団体スタッフ約80名が参加。「災害くるな！コロナ出ていけ！」と来年度の願いも込めて、きねを臼に力強く振り下ろし、餅をつきました。



できたてのお餅で、葉ミカン等を添えて30件分の鏡餅を作りました。

自宅が全壊した、山上さんは、「水害は地獄だったが、糸山さんや多くのボランティアのみなさんが助けてくれた。人の優しさを学んだ1年だった。まだまだ家や坂本の街は復興していないが、来年は災害もなく平和な年になってほしい」と話されていました。

熊本豪雨の主な被害状況(真集約カ)	死亡	65人	
	行方不明	2人	
	住宅被害	全壊	1490棟
		半壊	3092棟
		床上浸水	329棟
		床下浸水	561棟
		一部損壊	1940棟
	避難所	21人	
	仮設住宅	建設型	760戸 (1851人)
		借り上げ型	780戸 (1862人)
みなし			
公営住宅		251戸	
など		(502人)	

熊本地震		
仮設の入居状況	建設型	124戸
	仮設住宅	(314人)
	借り上げ型	138戸
	みなし仮設	(366人)
	公営住宅	1戸
など	(5人)	

私たちは、2011年3月11日に発生した東日本大震災を機に、被災地の復興と、人と人とのつながりの回復を願う有志によって結成されたネットワークです。

活動支援のカンパなど、引き続き本会の活動へのご支援、宜しくお願い申し上げます。

募金は「一如さん(毎月12日)」の募金箱、もしくは下記の口座までお振込みください。

【口座名義】真宗大谷派名古屋教区内有志災害ボランティアネットワーク

【ゆうちょ銀行振替口座 口座記号番号】00800-8-174946 【支店名】名古屋橋

1月の活動支援金は **16,530** 円です。たくさんのご協力をありがとうございました。





私自身、被災者のみなさんの何か手助けになればと活動しておりますが、切実に感じるのはマンパワー不足と県外からの支援の少なさ。熊本地震のときは、県外から多くの方が支援に来られその現状を伝え、また、支援を続けてくださいました。

しかし、今回は、コロナの影響で、県外からの支援を受けられず、熊本県民のみという本当に厳しい状況でした。

そのような状況の中で、このように継続的支援を続けてくださっている「でらボラ NAGOYA」様や、名古屋別院にて募金をしていただいている皆さまには感謝の念しかありません。

今年は、熊本豪雨から1年、熊本地震から5年、東日本大震災から10年の節目の年である。

南海トラフ巨大地震が懸念される名古屋の地や他の地域でも、このような悲惨な出来事が起こることのなきよう、ただただ、願う毎日です。

「世の中 安穏なれ！」と親鸞聖人と共に、念仏させていただいております。

今後とも、継続のご支援よろしく願いいたします。



でらボラ NAGOYA 会員 募集中！

【入会資格】不要です

【会費】不要です(募金活動にご協力お願いします)

【申込方法】来月12日の「一如さん」の募金スタッフにお声かけください

【問い合わせ】mail:derabora758@gmail.com